

2018年6月12日

藤崎ちさこ後援会

習志野市

袖ヶ浦3-7-5

☎ 090-8312-7845



## パブリックコメント

## 受動喫煙の防止

習志野市は、「路上等における受動喫煙の防止に関する条例」を策定するにあたり、条例案を公表し、市民の皆さんからいただいた意見等を考慮するとともに、意見に対する市の考え方を公表する、「パブリックコメント」の手続きを行っています。

## 【目的】

受動喫煙による健康被害を防止し、市民の健康を守るため、路上等における受動喫煙のないまちづくりを推進すること。

【募集期間】2018年6月29日（金）まで。

## ◎一般質問

習志野市議会は6月定例会中です。6月8日（金）の市長への一般質問の中で、藤崎は（1）放課後児童会の問題について（2）保育所等の問題について（3）小中学校の給食の無償化についてなどについて質問しました。今週から2週にわたって報告させていただきます。

## （1）放課後児童会の問題について

【藤崎】 夏休み等長期休業中だけでも、全ての希望者を受け入れられないか。

【担当部：こども部長】

施設確保、支援員確保に努める。全ての児童受け入れのために取り組む。

【藤崎】 鷺沼・鷺沼第2児童会は既に定員いっぱい。今後の対策は？

【こども部長】

今年度中には25名の拡大を図る。

【藤崎】 谷津小学校は現在3児童会。2020年からの新校舎内の児童会室では足りないのではないか？

【こども部長】 一時校舎を利用する。教育委員会とさらに協議を進める。

【藤崎】 支援員の資格要件は幅広い。広い視点で職員の採用が進むのでは？

【こども部長】 補助職員については資格を問わず、子どもの保育に情熱のある人材を幅広く募集している。

【要望】

希望する全児童が入会できるように施設拡大・支援員確保を、また、安定的な運営に取り組むよう、要望する。

6月議会日程	
7日（木） ～ 14日（木）	市長への一般質問
15日（金）	総務・都市環境 常任委員会
18日（月）	協働経済・文教福祉 常任委員会
19日（火） ～ 25日（月）	委員会報告作成など 最終日に向けた準備。
26日（金）	本会議。議案、請願など について、質疑、討論、 採決をして、閉会。

## (2) 保育所等の問題について

### 【藤崎】

2018年4月1日現在、待機児童144名、また、待機児童の定義には当てはまらないが希望する保育所に入れられない人110名。保育所に入れず、やむなく一時保育を選択している人もいます。待機児童を解消するための保育施設の拡大、子育て世代の経済的な負担を軽くする新たな取組みが必要なのではないか。

### 【こども部長】

保育所の定員拡大と合わせて、一時保育を利用せざるを得ない方への助成は今後検討していく。

### 【藤崎】

谷津南保育所は、4月1日から給食調理業務を民間に委託開始したが、委託業者が4月23日までの間営業許可申請を行っていなかった。議会への報告も無く、謝罪もない。「食の安全」を軽視し、市の監督責任を放棄しているとしか思えない。きちんと報告し、再発防止策を示すべきだが、如何か、伺う。

### 【こども部長】

市は、給食調理業務委託の発注者として、監督する立場にある。これを反省し、即、対策を講じ、再発防止について確認した。コンプライアンス（法令遵守）、契約内容の適正な履行を徹底していく。

### 【要望】

何といっても市の監督責任が問われる問題。二度とこのようなことが起こらないために、隠ぺいすることなく反省し、本気で再発防止に取り組んで欲しい。子どもたちの「食の安全」を最優先課題として頂きたい。

## ラムサール条約登録 25 周年

## 谷津干潟の日フェスタ

6月10日は「谷津干潟の日」です。1993年6月10日、谷津干潟がラムサール条約に登録されました。谷津干潟の保全を図ることを目的に、毎年、「谷津干潟の日フェスタ」が開催されています。

今年は、ラムサール条約登録25周年を迎えましたが、また、オーストラリアのブリスベン市との湿地交流20周年の年でもあります。設置された記念碑は、ブリスベン市の方角を向いて立っています。

この日のセレモニーでは、地元第7中学校の生徒による合唱・吹奏楽演奏・キラッとサンバのダンスが披露されました。地域の皆さんによる模擬店も大変繁盛していました。

